

競技上の注意

I 競技規則等

1. 競技規則

- (公財)日本ソフトボール協会2019年度オフィシャルルールによる。なお、特別事項は代表者会議で決定する。
- 試合方式は、男子の部・女子の部それぞれのトーナメント戦とする。
- 全試合5回戦とするが、60分を過ぎて新しいイニングに入らないものとする。
- 3回で10点差、4回以降に7点差が生じた場合、得点差コールドゲームを採用する。
- チーム編成にあたっては、選手は25名以内とする。監督・コーチ等が選手を兼ねる場合は選手登録すること。

II 試合

1. 選手の集合

試合開始時刻の30分前または前試合の3回終了時まで、所定の各球場に集合すること。

2. 打順表の記入と提出

- (1) 試合開始予定時刻の30分前(第1試合)、または前の試合の3回終了時(第2試合以降)までに、配付された打順表に必要事項を記入し、当該球場本部に提出する。
- (2) 両チームの打順表は、審判員・記録員が照合確認した後、当該審判員が配付する。

3. 攻守順の決定

- (1) 打順表提出時、2塁塁審立会いのもと、主審の「コイントス」により決定する。
- (2) コインの表裏の選択は、打順表持参先着チームに優先権を与える。

4. 競技者席

- (1) ベンチは、組合せ表の若い番号のチームを一塁側とする。
- (2) ベンチに入る人数は、実施要項に定められた人数以内とする。

5. フィールドイング

ベンチ入りが許されているユニフォーム等着用のメンバーで、後攻チームより5分間(終了予告は1分前)とする。
なお、大会運営上の関係で時間を短縮または省略することがある。

6. その他

- (1) 服装については、ユニフォームの着用を原則とするが、体操着等も可とする。ただし、いずれの場合もナンバーを背中に明示すること。
- (2) 危険防止のため、以下の点に留意すること。
 - ・男女の混合チーム編成は認めない。
 - ・金属スパイクは禁止とする。
 - ・打者及び走者はヘルメットを着用する。
 - ・捕手はマスク・プロテクター及びレガースを着用する。